

令和2年度第5回庁議議事録

概要

1. 開催日時 令和2年8月17日（月） 午前10時00分～午前10時40分

2. 開催場所 市役所 災害対策本部

3. 出席者

市長、両副市長、教育長、総務部長、企画部長、財務部長、市民経済部長、福祉部長、健康子ども部長、環境部長、都市政策部次長（都市政策部長代理出席）、都市整備部長、消防長、教育総務部長、生涯学習部長、企画部次長

（幹事）

企画政策課長、秘書課長

（事務局）

財務部次長、財政課長、広聴広報課長、企画政策課担当者

4. 議題等

1) 令和3年度浦安市予算編成方針（案）について

2) 浦安市の公共施設等で発生した新型コロナウイルス感染者の公表基準（案）について

5. 議題の概要

1) 令和3年度浦安市予算編成方針（案）について

・令和3年度浦安市予算編成方針（案）について説明があった。

2) 浦安市の公共施設等で発生した新型コロナウイルス感染者の公表基準（案）について

・浦安市の公共施設等で発生した新型コロナウイルス感染者の公表基準（案）について説明があった。

6. 会議経過

1) 令和3年度浦安市予算編成方針（案）について

財務部長より、令和3年度浦安市予算編成方針（案）に関する経営環境や財政状況等を踏まえた基本的な考え方について説明があった。

《質問・意見》

市長： 本日政府から4～6月期実質GDPの速報値が発表され、戦後最大の27.8%減となった。

本市においても新型コロナウイルス感染症の影響により財政が非常に厳しい状況となっている。また、リーマンショックや東日本大震災の際と異なり、今後が見通せない状況にある。

こうした中、健全な財政運営を進めていくため、令和3年度に実施しなくてはならない事業を見定めていく必要がある。

企画部長： 本日から実施する第一次実施計画のヒアリングにおいては、財政状況を踏まえ、先送り可能な事業は先送りする等、令和4年度以降を見据えながら令和3年度に優先的に実施しなければならない事業を見定めていく。

総務部長： 行政改革大綱については、既に職員で対応していく事業については職員で対応する等、今回示された予算編成方針に即した考えで策定している。しかし、平成30年3月に策定した刷新計画については、今年度中間期となるため、今回の予算編成方針を反映するよう見直しを進めていく。

教育長： 予算編成方針では、市民に誤解を招かない表現を用いること。

野澤副市長： 表現については、どういう視点で事業の優先順位を決定していくのかを示していくことが必要と考える。

市長： この厳しい財政状況については広報うらやす等を通じて市民に示していく必要がある。

職員は税収が落ち込む中、それぞれが知恵を出し合い創意工夫をもって取り組んでいくこと。

2) 浦安市の公共施設等で発生した新型コロナウイルス感染者の公表基準（案）について

企画部長より、浦安市の公共施設等で発生した新型コロナウイルス感染者の公表基準（案）に関する対象や時期、方法等について説明があった。

《質問・意見》

市民経済部長： 施設の総称については、利用者に不安を与えないよう、感染者の人権を守る配慮が必要と考える。

企画部長： 特に利用者や職員が少ない施設は個人が特定される恐れがあるため、個人情報保護の観点から検討する。

健康子ども部長： 公表の対象には会計年度任用職員や指定管理の職員も含まれるのか。また、公表する内容は。

企画部長： 会計年度任用職員や指定管理の職員は公表の対象とする方向で検討している。また、公表する内容は、罹患者に同意いただくことを条件として、保健所が公表している情報と同様、年代や性別、居住地等といたしたい。

市長： 公表対象ではない監査委員や教育委員、消防団員等非常勤特別職についても、市役所において職員と接触する機会がある。職員の職種や、施設の総称等、個々の公表内容について、あらゆる事象を想定し更なる検討を進めること。

3) その他

次回の庁議は、9月9日（水）に開催を予定する。